



ミライ

FH-SBP56

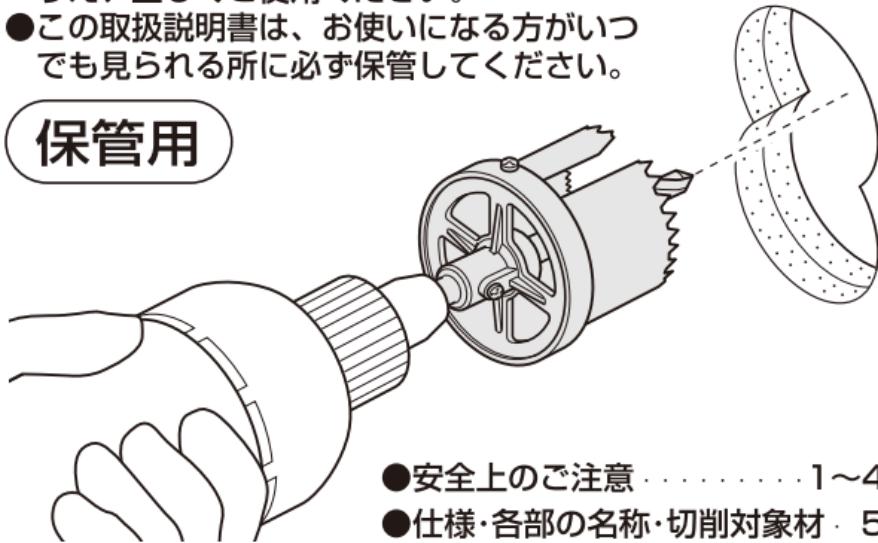
**SBPホルダ**

Φ56mm専用

# 取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をすべてよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 保管用



- 安全上のご注意 ..... 1~4
- 仕様・各部の名称・切削対象材 ..... 5
- 電動ドリルへの取り付け ..... 6
- 穴あけ ..... 7~10
- お手入れ ..... 11



未来工業株式会社

# —安全上のご注意—

●本製品は、せっこうボード(強化・硬質を含む)にボックス穴をあける工法に最適な、Φ56mm専用SBPホルソーです。

ご使用前に、この「安全上のご注意」及び「使用方法」のすべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。

●注意事項は「△警告」・「△注意」に区分しています。

<b>△警告</b>	誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意です。
<b>△注意</b>	誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

なお「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。

# ⚠ 警告

- 仕様に記載の切削対象材限定です。  
※ 標準せっこうボード(GB-R)及び、強化せっこうボード(GB-F)、普通硬質せっこうボード(GB-R-H)の穴あけ専用です。指定外の切削対象材への使用は、刃が折れたり、本製品が破損する等し、けがの危険があります。
- 仕様に記載の適用回転数の範囲で使用してください。  
※ 適用回転数を超える回転数での使用は、刃が折れたり本製品が破損する等し、けがの危険があります。
- 回転体が柱等に当たらない事を確認してから、切削してください。※ 回転中に柱等に当たると、刃が折れたり、本体が破損し、負傷の恐れがあります。
- 天井・傾斜のある壁等への穴あけには使用しないでください。※ 切り屑・切削片等でけがをする恐れがあります。
- 本製品の取り付け、取り外し時及び、掃除を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、電動ドリルから取り外し、行なってください。  
※ 不意に起動して、けがの危険があります。
- 切削時は、軍手など巻き込まれる恐れがあるものを着用しないでください。※ 回転部に巻き込まれ、けがをする危険があります。必ず安全な服装で作業してください。
- 回転中の刃には、絶対に手や身体を触れないでください。又、回転させたまま放置しないでください。  
※ 事故やけがの恐れがあります。

## ⚠ 注意

- 急な切削はしないでください。※適度な力でゆっくり押しつけながら、切削をしてください。特に切り始めは、ゆっくり行ってください。急に切削すると、刃が折れる等し、けがの恐れがあります。
- インパクトドライバーで使用する場合は、必ずドリルモードで使用してください。※ドリルモード以外で使用するとホルソーが破損する恐れがあります。
- 本製品を改造して使用しないでください。  
※事故やけがの原因となります。
- 本製品は壁に対して垂直に押し当て切削し、又、押し当てる力を入れ過ぎないよう、特に注意してください。※けがをしたり、壁を破損する恐れがあります。
- 使用直後の刃やセンタードリルは、高温になっている場合がありますので、触れないでください。  
※火傷の恐れがあります。
- お手入れ時は、必ず保護手袋を着用し行ってください。※けがをする恐れがあります。
- 修理はお買い求めの販売店に依頼してください。  
※本体を分解したり、改造して使用したりしないでください。又、修理技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## ご注意

- 作業は安定した足場を確保して行ってください。  
※高所作業をする場合は、必ず作業者、工具等の落下防止対策を行ってください。
- 作業時は防じんメガネ、防じんマスク等の安全具を着用し、近くに人がいる場合は切削しないでください。※切粉が眼に入ったり、吸い込んだりする恐れがあります。
- 電動ドリルは電動ドリルの取扱説明書の指示に従い、正しく使用してください。※本製品は、取扱説明書の指示に従い電動ドリルへ正しく確実に取り付けてください。
- 切削毎に刃や主軸等に破損やゆるみ、ガタツキがないことを必ず確かめ、切削中に異常音、異常振動等が生じた時は、直ちに作業を中止してください。  
※異常を発見した場合は、絶対に使用しないでお買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- 切削時は電動ドリルを確実に保持してください。  
※特に切り始めは、抵抗により衝撃を受ける恐れがあります。
- 正回転(時計回り)で使用してください。  
※仕様に記載の電動ドリルを使用してください。  
※逆回転では切削できません。又、振動ドリルには使用できません。
- 乱暴に扱わないでください。※落としたり、乱暴に扱ったりしないでください。故障の原因となります。
- 使用後は、刃等を掃除し、保管してください。  
※子供の手が届かない、落下や衝撃が加わらない場所に、きちんと保管してください。

# 仕様・各部の名称・切削対象材

## ■仕様

●切削径： $\phi 56\sim\phi 58\text{mm}$

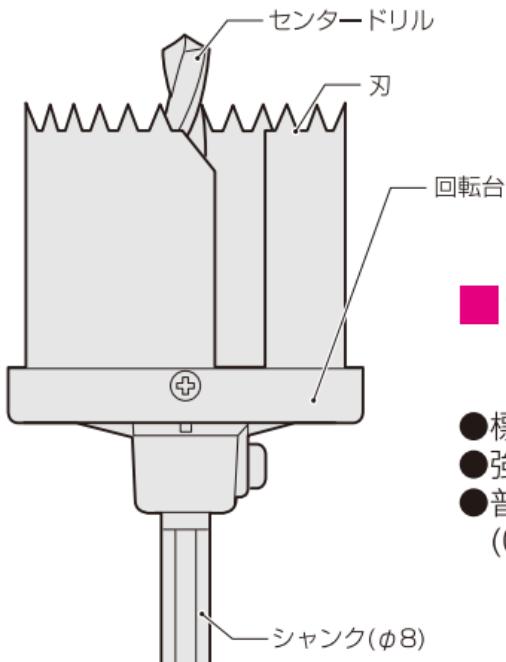
●シャンク径： $\phi 8\text{mm}$

●電動ドリル適用回転数 250~1,100R.P.M

※電動ドリルは、本製品のシャンク(径 $\phi 8\text{mm}$ )が確実に保持、固定でき、正回転(時計回り)で使用できるものをお使いください。**(注)**振動ドリルには使用できません。

●適合ボックス：小判穴ホールソー用パネルボックス(樹脂・鉄製)・耐火パネルボックス

## ■各部の名称



## ■切削対象材

厚さ42mm迄

- 標準せっこうボード(GB-R)
- 強化せっこうボード(GB-F)
- 普通硬質せっこうボード(GB-R-H)

# 使用方法(電動ドリルへの取り付け)

## ●電動ドリルへ取り付ける

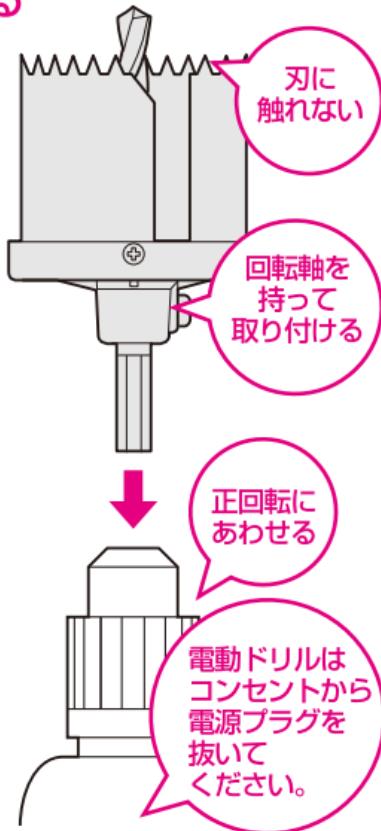
- 本製品のシャンクを電動ドリルチャック部の奥まで差し込み、確実に締め付けます。

### ！注意

- 刃に触れないでください。  
※刃が刺さったり、負傷の恐れがあります。

### ご注意

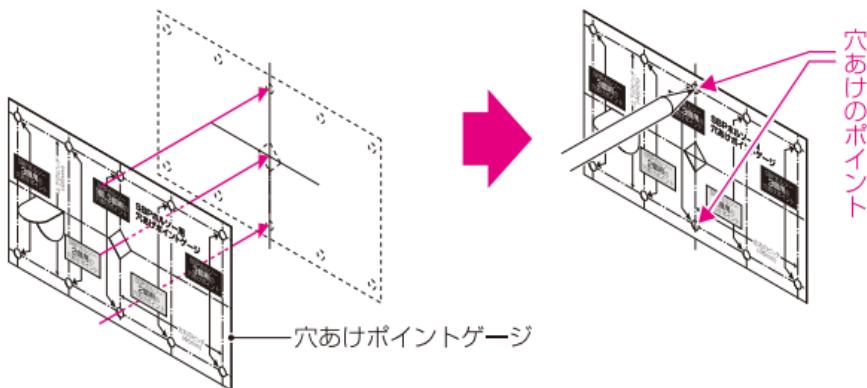
- 落下等しないよう、充分注意し取り付けを行ってください。  
※安定した場所で、保護手袋等、安全な服装を着用してください。
- シャンク軸は必ず、面取部分にあわせて確実にチャッキングしてください。
- 電動ドリルへの取り付けは、必ずコンセントから、電源プラグを抜いて行なってください。
- 電動ドリルは、電動ドリルの取扱説明書の指示に従い、正しくご使用ください。



# 使用方法(穴あけ)

## ①穴あけポイントを書きく

- 本製品添付の穴あけポイントゲージを使用してください。



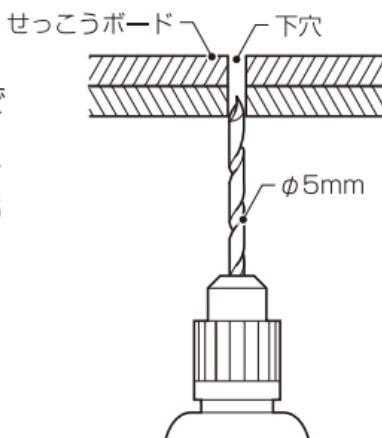
①パネルボックスのセンターを書き、書きいた線にゲージのセンターを合わせます。

②穴を開けるボックスのポイント箇所に印を付けます。

## ②下穴をあける

- 書き部分に $\phi 5\text{mm}$ のドリルで貫通穴をあけます。

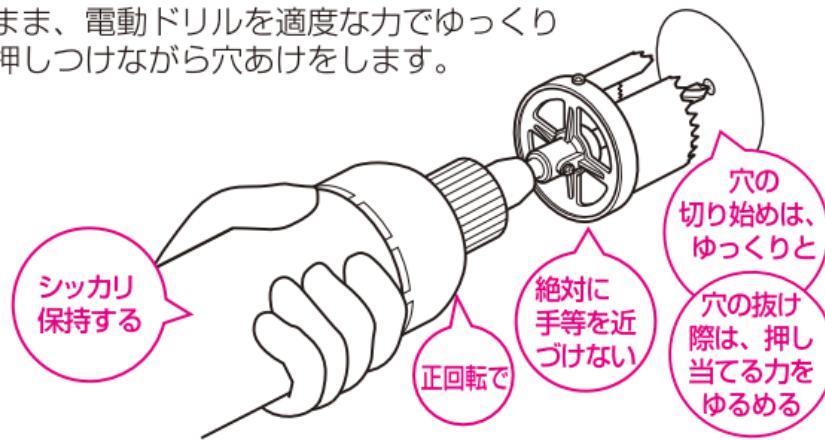
※下穴をあけずにホルソーで開口すると、センターがズレる恐れがあります。



# 使用方法(穴あけ)

## ③穴をあける

- 電動ドリルをシッカリ保持し、センタードリルのキリ先を壁の下穴に当て、スイッチを入れます。
- センタードリルのキリ先を壁面に押しあてたまま、電動ドリルを適度な力でゆっくり押しつけながら穴あけをします。



### △ 注意

- クロス貼りされた壁を施工する場合、クロスがしっかりと接着されていない所やクロスの種類によっては、破れる恐れがあります。確認の上、作業を行ってください。
- 試し開けをしてから、開口してください。※刃の変形等により、開口径が大きくなる恐れがあります。

### ご注意

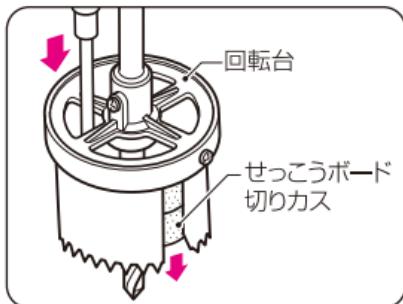
- 穴あけ周辺の柱等、造営物に回転体が当たらない事を確認してから作業を行ってください。

# 使用方法(穴あけ)

## ④スイッチを切る

- 壁が切り抜けたら、電動ドリルのスイッチを切り、回転が完全に止まってから本製品を離し、切りカスを取り除きます。

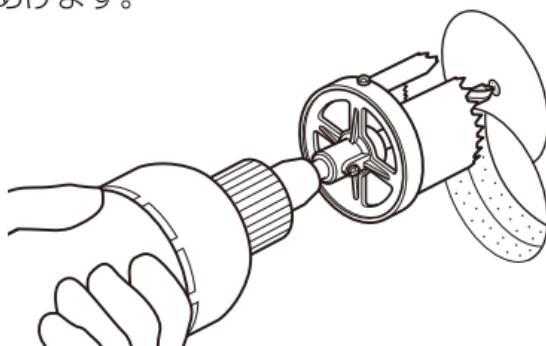
## ■切りカスの取り除き方



- 回転台背面穴にドライバー等を差し込み、切りカスを押し出します。

## ⑤2つ目の穴あけ

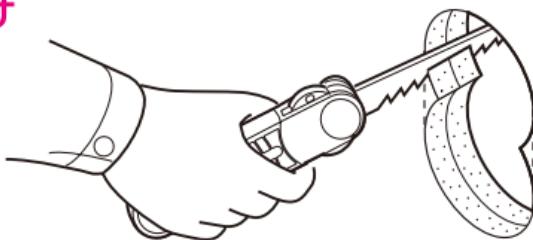
- センタードリルをドリル穴に入れ、最初の穴あけ(P8参照)の手順で同様に穴をあけます。



# 使用方法(穴あけ)

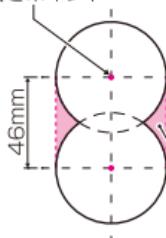
## ⑥穴あけの仕上げ

- キリマワシ等で両サイドを切り落とします。



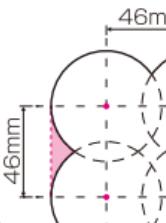
### ■1個用

け書きポイント

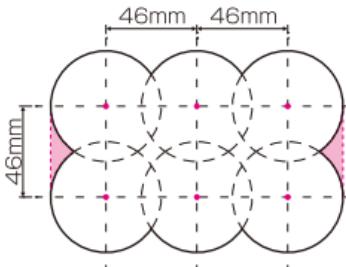


切り落とし部

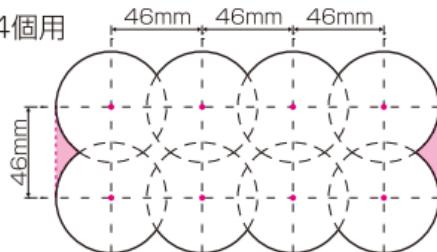
### ■2個用



### ■3個用



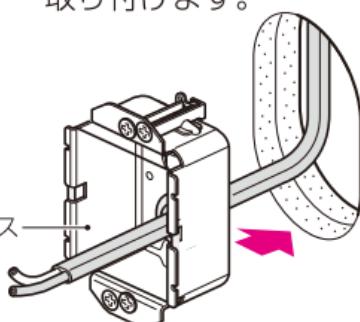
### ■4個用



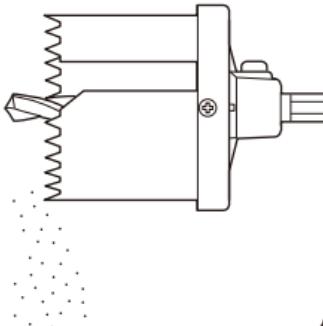
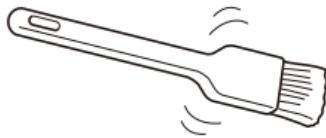
## ⑦穴あけ後

- パネルボックスを取り付けます。

小判穴ホルソー用パネルボックス



# お手入れ



## 切粉を取り除く

- 穴あけ毎に刃等に付着した切粉を取り除いてください。



## 注油をしないでください

- 本体への注油は、故障、破損の原因になります。

※ご不明な点や修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店又は、弊社営業窓口までお問い合わせください。

 未来工業株式会社

住 所：岐阜県安八郡輪之内町榆原1695-1 TEL 0503-0201

T E L : (0584)68-0008(代)

連絡先：営業管理課

SM 8071